

空港機能の提供を通じて空を支える



株主・投資家の皆様へ

# AFC REPORT

2018年3月期 第2四半期  
2017.4.01 » 2017.9.30



 空港施設株式会社

証券コード:8864

## 私たちの使命

空港を拠点とする活力ある民間企業として、空港に必要な施設と機能を創造し提供する役割を担い、航空の発展に貢献します。

## 企業理念

- 1 革新と創造を不断に生み、時代の変化と要請を先取して発展するとともに、企業価値を向上させること。
- 2 顧客に喜ばれ社会に認められる価値を常に提供し、頼られ信用される会社になること。
- 3 人を育て活かし、チャレンジと努力を奨励し、これに報いること。
- 4 市民社会の一員として、ルールを守り、公正を尊重すること。



# 社長メッセージ&業績ハイライト

## CONTENTS

社長メッセージ&業績ハイライト	1
事業概況	3
TOPICS ~最新投資案件~	5
役員紹介	6



代表取締役社長

山 博

## 中長期的な視点に立った

### 2018年3月期第2四半期の事業環境、業績及び配当

平素より、株主・投資家の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、航空業界においては、旺盛な需要に支えられ国際線旅客が好調に推移しており、さらなるネットワーク拡充等の事業拡大を進めるとともに、LCCや新幹線との厳しい競争関係にあり、新鋭機材の導入や施設の集約化等あらゆるコスト削減に取り組んでいる状況にあります。

このような経済情勢のもと、当社グループの2018年3月期第2四半期の業績は、東京国際空港における売上が堅調に拡張し、前年同期と比べ増収となり、営業利益も増益となりましたが、海外における為替の評価損もあり、経常利益以下は前年同期と比べ若干減益となりました。

売上高

114 億円

前年同期比 5.3% 増

営業利益

21 億円

前年同期比 6.1% 増

当誌に記載された業績見通し等の将来に関する記述は、当誌編集時点で当社が入手していた情報、及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 事業展開と安定的発展に向け邁進します。

第2四半期配当につきましては、業績が前年同期と比べ増収減益となったものの、安定した株主還元を努め、期初予想通り昨年の6円から7円に増配し、1株当たり年間配当は14円を予定しております。

## 当期の取り組み

当社グループは、事業基盤である東京国際空港での空室対策を進めるとともに、地方空港での事業拡大に取り組んでおります。本年7月には仙台空港にて建設を進めておりました格納庫が竣工し賃貸を開始しており、鹿児島空港をはじめ、新千歳空港、北九州空港にて航空関連施設の建設を行っております。各施設は今年度中に竣工し、賃貸を開始する予

定としております。

なお、海外においてはシンガポールに加えて当社の非連結子会社であるAFN PROPERTIES LTD.が、カナダのラングレー空港にてヘリコプター整備工場を取得のうえ、賃貸を開始しており、当社グループとして海外事業の一層の拡充を図っております。

## 今後の見通し

東京国際空港周辺では、同空港の高まる役割に合わせホテルや共同住宅等の提供を行うなど今後も継続的に取り組みを充実させ、地方空港や海外では引き続き航空関連施設の建設及び取得を進め、航空業界のニーズに適宜対応してまいります。

これに加え、当社グループは、当社所有の格納庫等を使用して太陽光発電事業を行ってまいりましたが、中期経営計画に掲げた再生可能エネルギー事業への取り組み、かつ、CSR活動の一環として、新しく石垣島における風力発電事業の検討を開始いたしました。今後も太陽光発電事業に続く環境に配慮した事業の展開を図ってまいりたいと考えております。

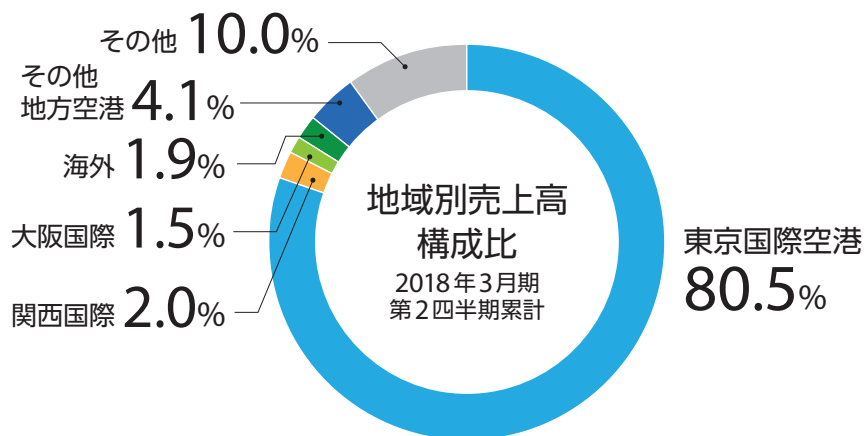
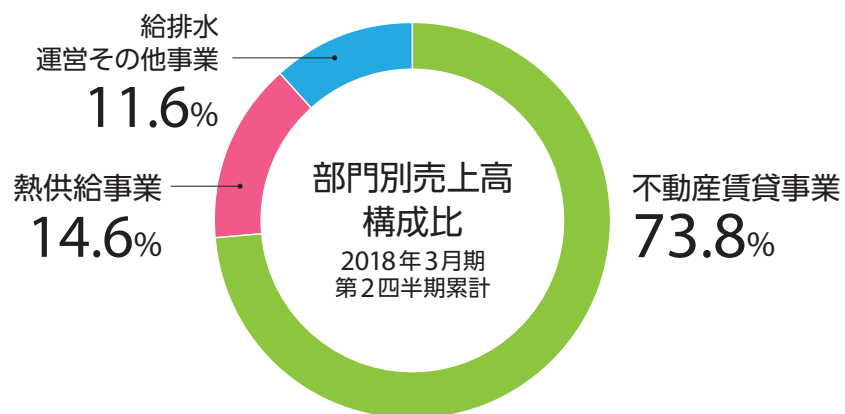
これらを踏まえ2018年3月期は、空室対策や新規施設の稼働により、当初予想通り売上及び利益ともに概ね中期経営計画を達成できるものと予想しております。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

経常利益	1株当たり第2四半期配当	EBITDA+回収金	通期業績・配当見通し								
20億円 前年同期比 2.0%減	7.00円 前年同期比 1円増	34億円 前年同期比 7.8%増	<table border="1"> <tr> <td>売上高</td> <td>22,180百万円 (前期比2.3%増)</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>3,860百万円 (前期比0.9%増)</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>3,640百万円 (前期比4.2%増)</td> </tr> <tr> <td>年間配当金(予想)</td> <td>14円 (第2四半期末7円、期末7円)</td> </tr> </table>	売上高	22,180百万円 (前期比2.3%増)	営業利益	3,860百万円 (前期比0.9%増)	経常利益	3,640百万円 (前期比4.2%増)	年間配当金(予想)	14円 (第2四半期末7円、期末7円)
売上高	22,180百万円 (前期比2.3%増)										
営業利益	3,860百万円 (前期比0.9%増)										
経常利益	3,640百万円 (前期比4.2%増)										
年間配当金(予想)	14円 (第2四半期末7円、期末7円)										

# 事業概況

当社ならではの事業ポートフォリオとして、空港及び空港周辺を中心とする不動産賃貸事業、空港インフラを支える熱供給事業、給排水運営その他事業を展開しています。



## 不動産賃貸事業

売上高 **84** 億円 (前年同期比 5.3% 増)  
2018年3月期 第2四半期累計



- **主要事業**  
国内外の空港、空港沿線等における多目的総合ビル、格納庫、整備工場、共同住宅、ホテル等の不動産賃貸
- **主要な会社**  
当社、AIRPORT FACILITIES ASIA PTE. LTD.
- **主な設備投資** (2017年9月30日現在)  
仙台空港 第三小型機用格納庫  
鹿児島空港 乗員訓練施設  
新千歳空港 格納庫  
北九州空港 格納庫

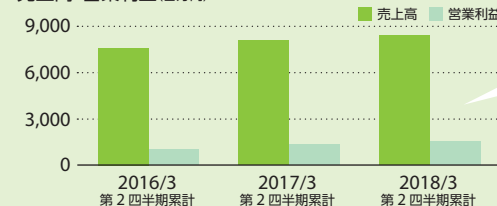
国内12空港分布マップ



海外拠点



売上高/営業利益(百万円)



東京国際空港等でのテナント入居状況の改善や羽田旭町ホテルの通年稼働、シンガポール子会社の売上拡大等から、増収増益となりました。



# 熱供給事業

売上高 **16** 億円 (前年同期比 0.1%減)  
2018年3月期 第2四半期累計



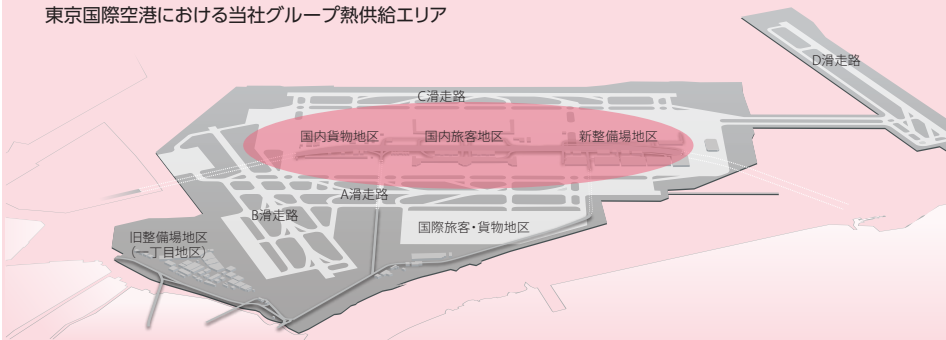
エネルギーセンター



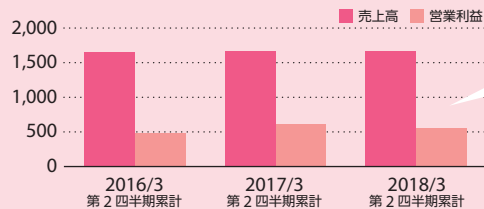
冷却水リサイクル装置

- **主要事業**  
東京国際空港における冷房・暖房等の供給(地域冷暖房事業)
- **主要な会社**  
東京空港冷暖房株式会社
- **主な設備投資**(2017年9月30日現在)  
ボイラー更新工事

東京国際空港における当社グループ熱供給エリア



売上高/営業利益(百万円)



東京国際空港沖合地区の地域冷暖房売上が天候不順の影響を受けたほか、電気やガスの値上がり、修繕費の増加等から、減収減益となりました。

# 給排水運営 その他事業

売上高 **13** 億円 (前年同期比 12.6%増)  
2018年3月期 第2四半期累計



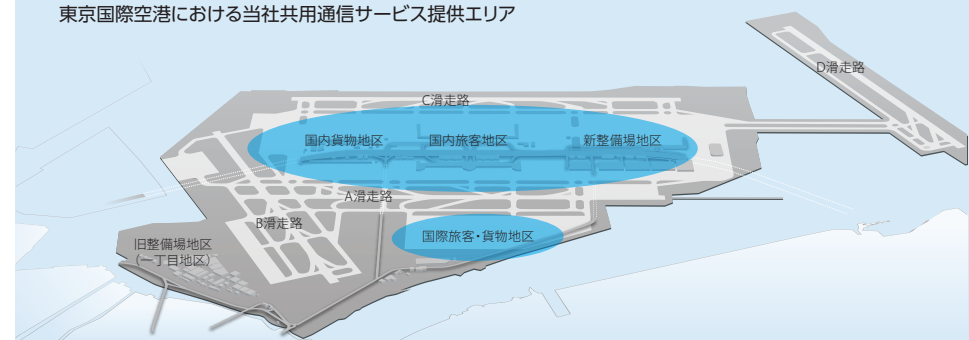
沖合展開地区給排水施設



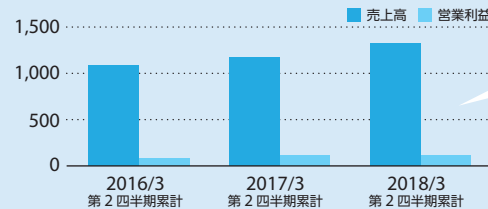
共用通信サーバー

- **主要事業**  
東京国際空港における給排水運営事業、共用通信事業、太陽光発電事業
- **主要な会社**  
当社
- **主な設備投資**(2017年9月30日現在)  
東京流通センター物流ビル新B棟(仮)屋上太陽光パネル

東京国際空港における当社共用通信サービス提供エリア



売上高/営業利益(百万円)



東京国際空港の乗降客増加に伴う給排水売上の堅調な推移、新千歳空港での給排水管理業務の開始等から、増収増益となりました。

### 「仙台空港 第三小型機用格納庫」竣工

2017年7月28日、前期より建設を進めておりました格納庫、「仙台空港 第三小型機用格納庫」が竣工いたしました。

本格納庫は、オールニッポンヘリコプター株式会社様よりご要望をいただき建設したものであり、建物の構造部について耐震性能を向上させたことにより、人命の安全確保に加え、格納庫としての機能も向上し、震災発生時であっても報道拠点として直ちに使用していただける施設となっております。

#### ■開催日時

2018年4月13日(金)  
14時～(17時終了予定)

#### ■場所

東京国際空港内

#### ■見学内容

東京国際空港内の当社施設を見学していただきます。

#### ■募集人員

株主様20名(株主様お一人につき同伴者1名様まで可)

#### ■応募締切

2018年1月26日(金)消印有効

#### ■当選者へのご案内

2018年2月9日(金)発送予定  
(集合場所等の詳細をお送りします。)

#### 【応募資格】

2017年9月30日現在、株主の方

#### 【応募方法】

はがきをご用意いただき、オモテ面には右記内容を、ウラ面には下記内容を記載のうえ、空港施設(株)総務部総務課「株主様 施設見学会」宛までお送りください。

オモテ	ウラ
62円 144-0041	1. _____ 2. _____
東京都大田区羽田空港 1-6-5 第五総合ビル 空港施設(株) 総務部 総務課 「株主様 施設見学会」宛	

1. 株主様のご氏名、性別、年齢、郵便番号、現住所、株主番号
2. 同伴者のご氏名、性別、年齢、株主様とのご関係

#### <ご注意>

- 見学会は現地集合・現地解散となります。詳細は別途お知らせいたします。
- 参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただきます。
- 諸般の事情により内容を変更または中止させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※お一人様につきお申し込みは1回限りとさせていただきます。 ※同伴者は株主の方でも結構です。 ※株主番号は、同封の配当金計算書に記載されている9桁の番号をご記入ください。 ※応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。なお、当選者の発表は、当選者への当選はがきの発送をもって代えさせていただきます。 ※ご応募に際していただいた情報は、本見学会に関して必要な範囲でのみ利用いたします。



格納庫外観



取付誘導路

#### 【施設概要】

建築面積:888.25㎡  
延床面積:886.60㎡  
構造・階数:鉄骨造・地上1階建  
用途:ヘリコプター格納庫

格納庫内観

# 役員紹介

## 取締役



代表取締役  
会長  
高橋 朋敬



代表取締役  
社長  
丸山 博



代表取締役  
副社長  
渡辺 俊隆



代表取締役  
副社長  
乗田 俊明



専務取締役  
永芳 利幸



専務取締役  
星 弘行



常務取締役  
足利 香聖



常務取締役  
片平 和夫



常務取締役  
小松 啓介



取締役  
田村 滋朗



社外取締役  
竹村 滋幸



社外取締役  
西尾 忠男



社外取締役  
(独立役員)  
杉山 武彦



社外取締役  
(独立役員)  
青山 佳世

## 監査役



常勤監査役  
津口 峰男



常勤監査役  
村石 和彦



社外監査役  
(独立役員)  
芝 昭彦



社外監査役  
(独立役員)  
岩村 敬

## 執行役員

上席執行役員  
田村 滋朗

上席執行役員  
大澤 寛樹

上席執行役員  
高田 征彦

上席執行役員  
北島 稔

執行役員  
外園 弘

執行役員  
安田 隆一

## ■ 会社概要

商号 空港施設株式会社(略称AFC)  
AIRPORT FACILITIES CO., LTD.

設立年月 1970年2月

資本金 68億2,610万円

従業員数 112名  
(2017年9月30日現在、連結)

主要取引銀行 日本政策投資銀行  
りそな銀行  
みずほ銀行  
三菱東京UFJ銀行  
三井住友信託銀行  
三井住友銀行

## ■ 株式の状況 (2017年9月30日現在)

上場取引所 東京証券取引所市場  
第1部(証券コード8864)

発行可能株式総数 124,800,000株

発行済株式の総数 54,903,750株

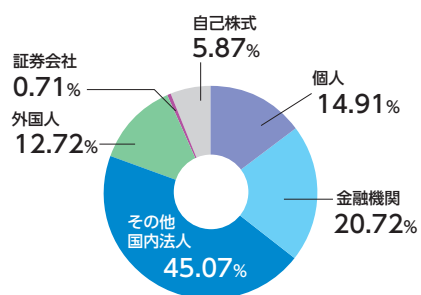
株主数 6,278名

単元株式数 100株

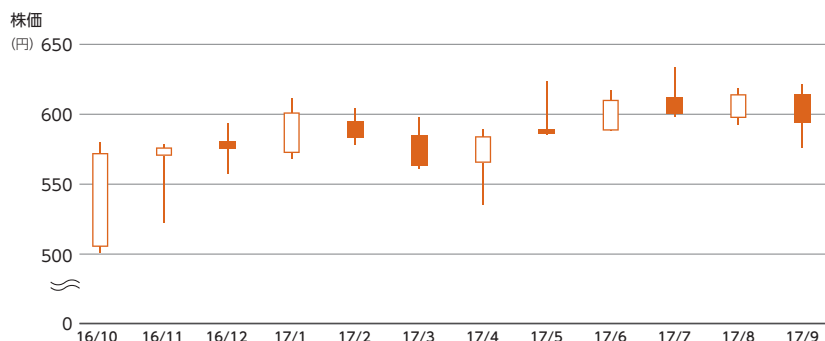
## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本航空株式会社	10,521	19.16
ANAホールディングス株式会社	10,521	19.16
株式会社日本政策投資銀行	6,920	12.60
国際航業株式会社	1,924	3.50
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	1,572	2.86

## 所有者別分布状況



## 株価(月足)



## ■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日、中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。

### ●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ●「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

\*確定申告をされる株主様は、大切に保管ください。

### ●配当金のお受取りについて

従来の銀行預金口座への振込みまたは株式数比例配分方式に加え、ゆうちょ銀行口座への振込みも可能となっています。ご利用いただく場合は、お取引の証券会社等にお申出ください。